南部丘陵の里山保全の担い手育成のため、保全緑地を活用した里山保全管理の実習と普及啓発プログラムの実践を試行しました。今後、 周辺地域の大学生が自立した担い手として里山保全に関わっていけるよう、今回の試行では堺自然ふれあいの森のスタッフが講師となり、 大阪府立大学の大学生を対象とした実習を行い、実習を受講した大学生が主体的に普及啓発プログラムの企画と実践を行いました。

# ■普及啓発プログラムの実践

ふれあいの森の年間登録制イベント「ジュニアレンジ ャー」に参加している中高生向けに、学識者による講義 と大学生による講義をオンラインで実施しました。









明るい森って具体的にどんな森?どんなことをやっていくの?

#### 講義のために作成したスライドや解説用の動画

みんなの力で、中高生が 楽しみながら里山保全を学 べるプログラムが実践でき ました。今後も里山保全の 担い手として大学生達が活 躍できる機会の創出を継続 的に実施して行きます!!



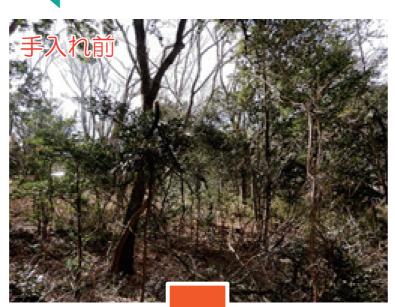








自分たちの体験を元に、中高生向けの里山保全 に関する普及啓発プログラムを企画しました。





## ■里山保全管理の実習

保全緑地で植生調査と里山管理作業の実習を行い、調 査に基づく里山保全管理の流れを体験しました。

#### ≪植牛調杏実習≫

10m×10mのコドラートを設定して植生調査を行い ました。調査結果から、目標とする森林やそのために伐 採すべき樹木の検討を行いました。









# ≪甲山管理作業実習≫

調査結果に基づいて、伐採すべき樹種を一つ一つ確認 しながら、実際の整備作業を実施しました。









# 保全緑地を活 宝 保 全 用 普 及 啓発プログラ

3月6日

## 【開催日時】

〔里山管理実習〕

令和4年2月5日(土) 〔普及啓発プログラム〕 令和4年3月6日(日)

#### 【対象者】

大阪府立大学の大学生 :6名

#### 【学識者】

大阪府立大学 教授 加我宏之

#### 【協力】

大阪府立大学大学院 客員研究員 鈴木真裕

#### 【実習講師】

堺自然ふれあいの森

# 【オンライン講義参加者】

合計9名(6世帯) 中学生:3名

高校生:4名 大 人:2名

### 【内容】

- ●保全緑地での植生調査
- ●保全緑地での里山管理
- ●ふれあいの森での 普及啓発プログラムの 介画と実践

